

あなたのご意見・ご提言をお寄せください。

第4期京都市民長寿すこやかプラン

京都市高齢者保健福祉計画
京都市介護保険事業計画

(平成21年度～23年度)

中間報告

急速な高齢化に対応し、高齢者の介護を社会全体で支え合う仕組みとして、平成12年4月に介護保険制度が創設されてから8年半が経過しましたが、その間、改正介護保険法が平成18年4月から施行され、予防重視型システムへの転換、在宅生活を支えるための新たなサービス体系の確立など、住み慣れた地域で自立した生活が続けられるよう「介護予防」に力を入れる取組が加わるなど、制度全体に関する見直しが行われました。

京都市では、高齢者の自立した生活を支援し、保健福祉施策を計画的に進めていくため、平成18年3月に「第3期京都市民長寿すこやかプラン（平成18～20年度）」を策定し、このプランに基づく取組を推進しています。

第3期プラン最終年度の今年、ますます進展する少子長寿社会を見据えて、プランの見直しをすることにしています。

見直しに当たり、「高齢者の生活と健康に関する調査・高齢期の生活と健康に関する意識調査」の実施結果やこれまでの各施策・事業の実施状況を踏まえ、京都市民長寿すこやかプラン推進協議会で御協議いただき、このほど次期プラン（第4期）の中間報告をとりまとめました。この中間報告では、新たな重点課題や今後の介護サービス量の見込みなどを掲載しています。

今後、プランの見直しに向け検討を進めていくにあたり、市民の皆様の声をプランに反映させていくための意見募集を行い、市民の皆様と共に汗する「共汗」によりプランの策定に取り組んでまいります。

多くの方々からのご意見・ご提言をお待ちしています。

平成20年11月
京 都 市

目 次

第 1	第 3 期プラン見直しの背景	1
第 2	第 3 期プランの取組状況	2
	1 第 3 期プランの重点課題ごとの取組状況	
	2 介護保険事業の実施状況	
第 3	京都市における今後の高齢者介護の姿	10
	1 「団塊の世代」が高齢期を迎え、4人に1人が高齢者に！	
	2 要支援・要介護認定者数は約1.2倍に！	
	3 ひとり暮らしの高齢者世帯や認知症高齢者は飛躍的に増加！	
	4 介護サービス分野における離職率の増加，求職者の減少	
	5 平成24年3月末に介護療養病床が廃止！本格化する療養病床の再編成！	
第 4	第 4 期プランの基本的な考え方	13
	1 基本理念及び政策目標	
	2 第 4 期プランの計画期間と目標設定	
	3 第 4 期プランの策定方法	
第 5	重点課題ごとの取組方針と主な施策	14
	重点課題 1 認知症をはじめとする要介護高齢者及びその家族の生活支援	
	重点課題 2 総合的な介護予防の推進	
	重点課題 3 健康増進・生きがいづくりの推進	
	重点課題 4 地域における総合的・継続的な支援体制の整備	
	重点課題 5 介護保険事業の適正かつ円滑な運営	
	重点課題 6 誰もが安心して暮らせるまちづくりの推進	
第 6	介護サービス量の見込み	24
	1 要支援・要介護認定者数の見込み	
	2 介護保険施設・居住系サービス利用者数の見込み	
	3 居宅サービス利用量の見込み	
第 7	地域支援事業による介護予防サービスの対象者数及び参加者数の見込み等	29
	1 地域支援事業による介護予防サービスの対象者数及び参加者数の見込み	
	2 地域支援事業による介護予防サービスの事業費	
《参考》	第 1 号被保険者の保険料の試算	31

■ 京都市民長寿すこやかプランとは

京都市では、高齢者保健福祉計画と介護保険事業計画を一体的に策定・推進するため、3年を1期とする「京都市民長寿すこやかプラン」を策定しています。

■ 高齢者保健福祉計画とは

老人福祉法で市町村による策定が規定されており、要介護者への介護サービスの提供のほか、寝たきり、認知症等の予防のためのサービスの提供、ひとり暮らしの高齢者への生活支援も含め、地域における高齢者を対象とした保健サービスや福祉サービス全般にわたる供給体制づくりなどについて定めます。

■ 介護保険事業計画とは

介護保険法で市町村による策定が規定されており、地域における介護サービスの必要量を見込み、それを確保するための方策や保険料算定の基礎となる財政規模のほか、介護保険制度を円滑に運営するために必要な事業などについて定めます。